

07の講義内容 類語辞典を活用してみよう

萩原 義雄

言語工学研究所 [構文解析試用サイト](http://www.gengokk.co.jp/koubun/) [update:2007/05/31] <http://www.gengokk.co.jp/koubun/>
 シソーラスの用途

シソーラスはいろいろなところで使われています。用途によっていくつかに分けられます。

1 連想支援に

文章を書くときにより適当な用語を探すために使います。「分類語彙表」などこれまでの書籍によるシソーラスは、ほとんどがこのタイプでした。

2 検索キーを捜すときに

インターネットのなかを検索する場合を考えてみます。いろいろな人によってすでに書かれている記事を探すわけですから、用語の統制を図ることは不可能です。漏れなく検索するためには、普通に考えられるすべての語をもって検索してみる必要があります。多様な書き方の検索キーを取り出すためにこの「シソーラス」を使います。検索システムによっては、検索キーワードに「同義語」や「関連語」などを自動的に付加して検索するシステムもあります。

《例文と実際の解析例》

酒の名前のつけ方と相撲の醜名のつけ方とは似ている、という説を立てたことがある。もちろん一杯やりながらの咄嗟のひらめきで成ったもの。そのときはちょっと見所のある説だという気がした。たとえば剣菱。横綱になつてもおかしくない。



右の文章を茲に入力し、その内容を投影させたものである。

酒の名前	ベスト	〇
1位	『山』	(241) 銘柄で使用
2位	『鶴』	(203) 銘柄で使用
3位	『正』	(193) 銘柄で使用
4位	『宗』	(182) 銘柄で使用
5位	『菊』	(161) 銘柄で使用
6位	『大』	(145) 銘柄で使用
7位	『金』	(140) 銘柄で使用
8位	『泉』	(137) 銘柄で使用
9位	『乃』	(131) 銘柄で使用
10位	『白』	(127) 銘柄で使用

相撲の醜名
 「白鳳。白熊。白頭山」はいずれも外国人力士

一、〈ネットで見える類語辞典及び検索システム〉

1、[Weblio—類語辞典](http://thesaurus.weblio.jp/)〈シソーラス・同意語辞書・同義語辞典〉 <http://thesaurus.weblio.jp/>
Weblio. 類語辞典：同意語、同義語、縁語、関連語、約40万語を収録。Weblioのデータベースを使用したシソーラスを同時に検索。

2、日本大学文学部国文学科 荻野 網男編 http://www.chs.nihon-u.ac.jp/jp_dpt/ogino/
[シソーラス辞書検索](#)

3、類語辞典…翻訳のためのインターネットソース <http://dir.kotoba.jp/ddcat.cgi?k=thesaurus&fsz=2>
Yahoo!辞書 <http://dic.yahoo.co.jp/>

4、浜島書店 中学国語便覧逆引き索引 類義語・対義語 <http://www.hamajima.co.jp/kokugo/gyakubiki/>

二、〈書籍で見える類語辞典〉

5、類語国語辞典(単行本) 大野 晋(著)、浜西 正人(著) 角川書店刊

6、類語大辞典(単行本)柴田 武(編集)、山田 進(編集)

7、レトリカ(比喻表現辞典)第二版(単行本)榛谷泰明(編集) 白水社刊

もつと、ことばを！ 古今東西の文芸作品のなから一三〇〇項目・四〇〇〇事例の比喻表現を集めた機能的でコンパクトな文章表現の宝庫。

三、〈ソフト販売で見える類語辞典〉

8、デジタル類語辞典第五版〔言語工学研究所〕

コピー作成やネーミングに必携の約三〇万語を収録する。

たとえば、「えいきょう【影響】(名)」ということばのシソーラスを構築検索すると、

1, 観点……巻き添え。

2, 同義語……あおりを食う。しわ寄せ。

そばづえを食う。火の粉が振りかかる。

巻き添えを食う。響く。累が及ぶ。

3, 広義語……×

4, 狭義語……そばづえ。とぼつちり。巻き込む。巻き添え。

累及。

5, 関連語……こたえる。関係。結果。後腐れ。差し障り。累。

というデータを検索し、その取り巻きのことばを知る仕組みとなっている。こうした類義語を活用することばの広がりを獲得することが出来る。

その用例として、明治二〇年頃の「真に互に**差響**かずして、人間の認識及び生活に**影響**せぬほどさほどに隔離れたる境界ありや」(二葉亭四迷「カートコフ氏美術俗解」所載)といった、文章には同義語「さしひびく」と対にして漢語「影響す」の語が用いられている。このように和語と漢語を巧みに駆使して一つの文ができたがっていることに気づくであろう。また、上記のデジタル類義語辞典には、表出していない語として漢語「**感化**」が知られている。ただし、この語はその対象が人間であって、特にその精神面によい結果を及ぼすという用法での制限があった。そこで広く中立的な意味で事物間の相互的作用についてあらわすために、この「影響」の意味が拡大して生じたものである。

○当世書生氣質(一八八五〜八六)〈坪内逍遙〉三「君の精神上に、たいした**影響**を、及ぼさない事であれば」
○多情多恨(一八九六)〈尾崎紅葉〉後・三・二「直接に彼の感情に**影響**したのは」

○坊っちゃん(一九〇六)〈夏目漱石〉三「教場のしくぢりが生徒にどんな**影響**を与へて、其**影響**が校長や教頭にどんな反応を呈するか」

○草枕(一九〇六)〈夏目漱石〉五「もしこの親方の人格が強烈で四辺の風光と拮抗するほどの**影響**を余の頭脳に与えたならば、余は両者の間に立つてすこぶる円えん※方ほう鑿の感に打たれたらう」

○草枕(一九〇六)〈夏目漱石〉七「美術家だのにと云われると恐縮するが、実のところ、余がこの楽器における智識はすこぶる怪しいもので二が上がるうが、三が下がるうが、耳には余り**影響**を受けた試ためしがない」

○草枕(一九〇六)〈夏目漱石〉十二「心的状態が絵を構成する上に、かほどの**影響**を与えようとは、画家ながら、今まで気がつかなかつた」

○雁(一九一〜一三)〈森鷗外〉三「知らず識らずの間にその**影響**を受けてゐたためもあるだらう」
これらの用例に「感化」の語を置換してみるとご理解が一層進むであろう。逆に、「感化」の用例に「影響」の語を置換してみるとどうであろうか……」

○西国立志編(一八七〇〜七二)〈中村正直訳〉一一・一九「学士アレンノル璠爾徳の德行他人を**感化**せし事」

○破戒(一九〇六)〈島藤崎村〉三・五「君、あまり**感化**を受けるのは可くないからサ」

○坊っちゃん(一九〇六)〈夏目漱石〉六「生徒の風儀は、教師の**感化**で正していかななくてはならん」

ここで、漱石の『坊っちゃん』に、旨い具合に「影響」と「感化」の両語が用いられているので、漱石はこの類義語を如何に用いていたかその語意識を分析することも出来てくる。実際、「感化」の箇所「影響」の語を入れてもさほど大きな相違にはならないが、他に対してある作用を及ぼす、という意味では「影響」と近い意味なのだが、「感化」は「影響」よりも狭義語で、人間に対して、道徳的・倫理的その他の精神的な作用を与えることで、良い結果を及ぼすという意味合いが強いことが見えてくるのである。しかし、時代の流れは、「影響」の語を支持し、「感化」の語は次第に停滞していくのである。

《ことばの実際―辞典を繙く―》

A三省堂『大辞林』

かんか「くわ」・【感化】(名)スル 影響を与えて考えや情緒を、変化させること。

・キリスト教の―を受ける

・友人に―された

B小学館『大辞泉』

かんか「クワ」【感化】「名」(スル)考え方や行動に影響を与えて、自然にそれを変えさせること。「兄の―を受ける」映画に―される」

C『ニューセンチュリー和英辞典』で「感化」の語は、
かんか【感化】influence

◇感化する | influence; have [(文) exert] an influence (on))

・シニバイツァーの**感化**を受けて、彼は医者になろうと決心した

[Under the **influence** of [Inspired by] Schweitzer, he made up his mind to be a doctor.

・彼は悪い友達に**感化**されやす

He is easily **influenced** by bad friends.

このように「自身書き出した文章をさらに“変幻自在”に置換・改編していくことも有効であろう。この妙味を「自身で実感してみる」ことではお奨めしたいのである。